


各教育関係者様

 横浜国立大学教育学部附属横浜中学校 令和5年度 研究発表会のご案内(二次)

研究主題：これからの「学校」のあるべき姿を追究するⅣ ～〔思考力、判断力、表現力等〕を育成する授業づくり～

本校では、掲題の大テーマに迫るため、カリキュラム・マネジメントの核となる学習評価という営みに着目して、授業改善に資する学校研究に取り組んでいます。本シリーズ4年目となる本年度は、[思考力、判断力、表現力等]の育成という切り口から、学習指導と学習評価の往還を一層洗練する実践にチャレンジします。

本校の教師たちは、学校として教科等横断的に育成を目指す資質・能力として措定した「柔軟な思考力と行動力で、これからの社会をよりよく生きるための幅広い能力」を、いわば〈共通目標〉として生徒たちと共有するとともに、教育課程の扇の要である総合的な学習の時間（TOFY=Time of Fuzoku Yokohama）とのつながりを考えて各教科の単元・題材をデザイン・構成して年間指導計画を立案しています。そこには、「総合的な学習の時間」における探究のプロセスと「各教科」における問題解決のプロセスを連動させることによって、学校全体のゴールイメージとしての〈共通目標〉と、それを分掌する各教科の目標〈教科目標〉のそれぞれを、より深いレベルで実現しようとするカリキュラム・マネジメント上のねらいがあります。

本年度の研究副主題「[思考力、判断力、表現力等]を育成する授業づくり」は、このねらいを実現していく上で、最も重要な研究スキームであると考えています。TOFYを中心に構造化を図った教育課程のもと、教師たちは、各々が専門とする教科等の特質を生かして生徒の問いの生成を促し、その問いへのアプローチの過程に[思考力、判断力、表現力等]を発揮する場を仕掛けていきます。その実践プロセスにおいて、教師たちは、生徒の[思考力、判断力、表現力等]の現れをどのように見取り、生徒の学習と自身の学習指導をどのように改善しようとしているのでしょうか。生徒の学びと教師の授業改善を支える形成的な評価の実際をご覧いただき、忌憚のないご質問、ご意見を頂戴できればと考えています。

横浜国立大学教育学部附属横浜中学校長 松原雅俊

1 主催 横浜国立大学教育学部附属横浜中学校

2 日程 令和5年11月22日(水) 10:00～16:30 国語・社会・理科・技術/総合的な学習の時間

令和5年11月23日(木) 10:00～16:30 数学・英語・音楽・家庭・保健体育

8:45 開門 受付 ～10:00	10:00～ 10:50 公開 授業	移 動	11:00～ (11:30) 生徒による 授業評価等	昼 食 休 憩	12:30～12:50 校長挨拶・ 基調提案 (両日同内容)	12:50～ 13:00 TOFY 発表	13:00～ 14:00 全体講演会	移 動	14:20～16:30 分科会 〔教科等提案〕 〔共同研究者講演 指導・助言〕
-------------------------	-----------------------------	--------	-------------------------------------	------------------	---	----------------------------	--------------------------	--------	---

※ 各教科の参加人数につきましては、上限を設けて実施いたします。2、3ページ目の各教科の上限人数をご確認ください。各教科の上限人数に達した場合は申し込みを締め切らせていただきます。

※ 当日の受付は行っておきませんので、必ず事前にお申込みください。

※ 昼食はご持参いただくか、学校前の弘明寺商店街などをご利用ください。お弁当の販売もいたします。

※ 会場では、こちらでご用意しております靴カバーの着用をお願いしております。

※ 感染症拡大防止の観点より、以下のことにご注意くださいますよう、お願い申し上げます。

①発表会の当日まで健康管理に気を付けていただき、発熱等が見られる場合は無理にご参加されないようお願いいたします。

②当日はマスク着用にご協力をお願いします。

③授業を参観される際は私語を慎むなど、ご配慮をお願いいたします。

3 講演の先生方

1日目：西岡 加名恵 先生（京都大学 大学院教育学研究科 教授）

【演題】 「思考力, 判断力, 表現力等」を育成するパフォーマンス評価

※本校の都合により, 1次案内でお知らせした講師の先生を変更させていただいております。
恐れ入りますが, ご確認の程よろしくお願い致します。

4 各教科の研究テーマ, 公開授業コンセプト, 共同研究者, 指導・助言者 一覧

【1日目 : 22日(水)】

教科等	上限人数	各教科の研究テーマ 公開授業 学年	提案コンセプトや 授業の見所, 単元・題材など	担当 ◇授業者	共同研究者 (横浜国立大学)	指導・助言者
国語	200名	○資質・能力を高める学習課題の工夫 公開授業 1年	教科書の記録文と同じ研究・実験を扱った動画を比較することを通して, 教科書の記録文の構成や展開の効果について考える授業を提案します。	◇柳屋 亮 橋本 香菜 土持 知也	教授 高木 まさき 准教授 石田 喜美	神奈川県教委 指導主事 大橋 賢也
社会	120名	○「思考力, 判断力, 表現力等」を育成する問いの工夫 公開授業 2年	地理的分野「地域の在り方」の単元の学習を通して, 横浜市の地域の在り方を多面的・多角的に考察, 構想し, 表現する姿を目指した授業を提案します。	◇村越 俊 磯 崇仁	准教授 鈴木 允	横須賀市教委教育研究所 指導主事 岸上 哲大
理科	80名	○生徒が他者の意見を取り入れながら, 科学的な見方・考え方を働かせる学習活動の工夫 公開授業 2年	2年生の「生命」を柱とする領域において, 問題解決型の学習を通して, 文献等を用いて知識を習得したり, 実験方法を立案したりしながら, 生徒が主体的に資質・能力を高めていく授業を提案します。	◇松浦 和輝 中畑 伸浩	教授 加藤 圭司	横浜市教委 指導主事 蛭田 真生
技術	40名	○生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定するプロセスの工夫 公開授業 2年	「Cエネルギー変換の技術」において, 社会的な視野をもち, 使用者のニーズを意識した製作品の構想や設計を通して, 試行錯誤しながら問題解決に取り組む授業を提案します。	◇行天 健	教授 鬼藤 明仁	県立総合教育センター 主査 兼 指導主事 佐藤 竜也
総合	40名		・本校の授業実践報告 ※授業実践は行いません。	提案 教育部 発表 工 健太郎		

2日目： 澤井 陽介 先生（大妻女子大学 家政学部 児童学科児童教育専攻 教授）
【演題】 「課題解決の授業づくりと学習評価」

※本校の都合により、1次案内でお知らせした講師の先生を変更させていただいております。
 恐れ入りますが、ご確認の程よろしくお願い致します。

【2日目：23日(木)】

教科等	上限人数	各教科の研究テーマ 公開授業 学年	提案コンセプトや 授業の見所、単元・題材など	担当 ◇授業者	共同研究者 (横浜国立大学)	指導・助言者
数学	200名	○「思考力、判断力、表現力等」を育成するための課題設定と学びのプロセス 公開授業 2年	2年生「B 図形」領域において、日常的な事象を図形に着目して観察し、その事象の特徴を図形の性質や条件からとらえる力を育成する授業を提案します。	松本 裕介 ◇八神 純一 工 健太郎	教授 池田 敏和	神奈川県教委 指導主事 山田 敏英
英語	120名	○学びを深める問いの工夫 公開授業 2年	話すこと[発表]において、情報を比較し適切な場所を提案する活動を行います。伝わりやすい構成を意識して相手に伝える力を育成する授業を提案します。	兒玉 虎二郎 ◇澤 尚希 山本 早紀	教授 斉田 智里	横浜市教委 主任指導主事 櫻井 千寿
音楽	40名	○音楽の「深い学び」を目指した学びのプロセスと問いの工夫 公開授業 1年	器楽分野で和楽器「篠笛」を用いた題材です。我が国の音楽の特徴である「所作」を取り入れ、技能を身に付けながら、実感をもってそのよさや固有性を考え、我が国の音楽の文化に触れていく授業を提案します。	◇佐塚 繭子	教授 島田 広	横浜市教委 指導主事 磯 絵里奈
家庭	40名	○地域との関わり方について「思考・判断・表現」の資質・能力を活用する授業デザイン 公開授業 2年	「A 家族・家庭と地域」の「地域との関わり方」において、高齢者や地域に暮らす人々を意識し、附属中学校と地域の関わり方を考えていく授業を提案します。	◇大野 あすか	教授 堀内 かおる	川崎市総合教育センター 指導主事 川城 晴奈
保健体育	80名	○well-being を高める授業デザイン 公開授業 1年	1年生「陸上競技 走り幅跳び」の実践を行います。協働的な活動の中で、課題の解決に向けて、知っていること、できることをどう使うかを考えた授業デザインを提案します。	◇松山 晴香 長島 健二郎 三村 菜津美	教授 梅澤 秋久 教授 物部 博文	横浜市教委 指導主事 宮下 広平

5 会場 横浜国立大学教育学部附属横浜中学校

- ・横浜市営地下鉄ブルーライン「弘明寺駅」出口2Aから徒歩1分
- ・京急線「弘明寺駅」出口1から徒歩8分

〒232-0061 横浜市南区大岡 2-31-3



6 参加費

参加費 1日: 2,000円 両日参加: 2,500円(書籍代を含みます。当日、受付にてお支払いください。)

※ 両日とも同日程(基調提案も同内容)で、講演及び教科等のみ異なります。

7 全国の附属学校の先生方へ

参加費 1日: 1,500円 (当日、附属学校先生方の受付にてお支払いください。)

※昼食(お弁当)をご用意しています。

8 申込方法

- ・本校ホームページから事前にお申込みください。
- ・申込は、令和5年10月11日(水)から令和5年11月15日(水)正午までの間にお願いたします。

[事前申込の流れ]

- ① 次のURL(<https://ws.formzu.net/fgen/S608064339/>)か、右上のQRコードにアクセスしてください。
- ② 「令和5年度 研究発表会申込フォーム」で必要事項を入力し、お一人様ずつお申込みください。
- ③ 申し込みフォームの「申し込み完了 申込番号」を印刷し、保管してください。



9 当日の持ち物

- ・「令和5年度 研究発表会申込フォーム」のメールの印刷物→ 受付でご提出ください。
(※スマートフォン等でメールの受信画面をご提示することはご遠慮ください。)
- ・所属機関(学校など)でお使いになっている名札→ 会場でご着用ください。

10 個人情報保護(撮影・録音)について

個人情報保護法の趣旨に基づき、公開授業で撮影した映像・画像等は、研究・研修を目的とした個人的使用に限定し、本校校長・生徒・保護者の承諾なく公表等は行わないでください。また、撮影は生徒の活動の妨げにならないようにご配慮ください。

午後の全体講演会及び分科会における撮影・録音もご遠慮ください。

11 その他

- ご不明な点は、[担当] tsuchimochi-tomoya-yj@ynu.ac.jp までメールにてご連絡ください。
- 事前申込後のキャンセルは、速やかに yokochu@ynu.ac.jp までメールにてご連絡ください。
- 今後の社会情勢によっては、内容を一部変更する場合がございます。その際は、お申し込みされた際のメールアドレスに返信いたします。また、ホームページでもお知らせしますので、合わせてご確認ください。
- 事前本校教職員 OB・OG で参加を希望される場合は、直接本校までお問い合わせください。

[担当] 横浜国立大学教育学部附属横浜中学校

研究主任 土持 知也 (E-mail: tsuchimochi-tomoya-yj@ynu.ac.jp)

<https://yokochu.ynu.ac.jp/>

〒232-0061 横浜市南区大岡 2-31-3

TEL 045-742-2281 FAX 045-742-2522